

令和5年度第4回理事会議事概要

日 時 : 令和5年7月7日(金) 15:30～16:30
場 所 : 森林総合研究所大会議室(つくば市)(TV会議併用)
出席者 : 浅野透理事長、森谷克彦理事、坪山良夫理事、箕輪富男理事、
関口高士理事、鶴田敏也理事、鈴木直子監事、高橋正通監事、
大政康史総括審議役、吉永俊郎総括審議役、畑茂樹審議役、
小林功企画部長、小林重善総務部長、林健二総合調整室長
(赤崎暢彦総括審議役はTV会議で参加)

I-1. 第16回国立研究開発法人協議会総会について(非公表)

坪山理事から本件の報告が行われた。

研究インテグリティをめぐる最近の動向への対応について質問があり、今までより高いレベルの情報管理が求められる可能性があり、そのための体制の点検と強化が必要と考えている(坪山理事)、国研協コンプライアンス専門部会に設置される新たなタスクフォースの動きにも注視する必要がある(鶴田理事)などの回答があった。

また、大型研究予算において森林関係の内容が見えないとの指摘があり、現状の仕組みでは難しい面もあるが、全体のプロジェクト構成に関わるような人材を国研から出せるようなシステムに変えてほしいという要望を国研協として出している(浅野理事長)との回答があった。

I-2. 「コンプライアンス推進に向けた2023年度標語」について

鶴田理事から本件の報告が行われた。

I-3. 特定母樹等普及促進会議の開催について

箕輪理事から本件の報告が行われた。

I-4. 森林整備センターの全国安全週間の取組について

関口理事から本件の報告が行われた。

I-5. 令和5年度保険料収入及び保険金支払の実績(暫定値)について(非公表)

吉永総括審議役から本件の報告が行われた。

その他、今後の行事予定にある「木の酒研究棟(正式名称:木質バイオマス変換新技術研究棟)完成見学会」の出席者について質問があり、マスコミ関係者に対し新施設の機能を案内し、研究(所)へ関心を持ってもらう契機になればと考えている(森谷理事)との回答があった。